

一般質問



山岡 議員

○市長の政治姿勢について

質 過去に名誉市民の称号を6名の方が受けられております。元鷹島町長にこの称号を与えることについて、市長は先の一般質問で、市の大きな節目の年にお贈りするのがよいのではないか。その折に判断させて頂くと答弁され、その大きな節目とは市制10周年が節目との認識を持っている。と答えられている。

市長は、なぜこのときに表彰されなかったのですか。

市長 市制10周年記念式典におきましては、市政功労者表彰を執り行うなど、総合的な判断のもとに対応させて頂いた次第です。

質 1月16日に開催された市制10周年記念式典に、合併当時の最大功労者であった吉山前松浦市長、志水元福島町長、宮本元鷹島町長はいずれも欠席されております。大事な10周年記念式典に欠席されるということは、市長の政治姿勢に問題があったのではないかと思うが、市長の見解

を伺います。

市長 記念式典におきましては、新松浦市の誕生に尽力され、市勢発展に多大な貢献をされた皆様へ市政功労者として表彰状並びに感謝状を贈呈させて頂きました。式典の場で敬意と感謝を申し上げたくご案内したところですが、ご出席かなわなかったことにつきましては残念に思っております。

質 市長は選挙前の公約で、鷹島の船唐津漁港のフェンス設置、港湾内のヘドロ除去、阿翁浦地区の洗網機設置、水産振興費として毎年度5億円を予算措置すると公約されていますが、未だに実施されていないと思います。どのようになっていますか。

水産課長 船唐津漁港については、現在機能保全事業に着手しており、完了後に国県の指導の下に検討することとしております。ヘドロ除去については、28年度の水域調査を踏まえて国県と協議することとしております。洗網機の設置については、対応を引き続き漁協と協議してまいります。予算の件については、県営等の事業を含めれば、毎年5億円以上の事業は実施している状況です。

一般質問



武田 議員

○田代・大崎小学校に残存する備品の有効活用について

質 田代、大崎小学校の備品はどういった流れで処分されましたか。

教育総務課長 引き続き使用するものは統合先の御厨小学校へ、残ったもののうちその他の学校で使用するものは各学校へ、また体育館備品等は教育委員会などに所管替えを行っています。更に残ったものは田代、大崎の各校内で保管しております。

質 残存する備品については最終的には廃棄処分されるのですか。

教育総務課長 現在のところ廃棄の予定はありませんが、再確認の上、使用不能なものや今後使用しないと判断されるものは、市の規則に基づき処理を検討することとなります。

質 閉校した学校の備品とその地域の特産物を同時に販売するといったイベントを行ったり、備品をオークションにかけたりして、その収益を教育予算に充てている自治体が見つかります。そうした先駆的事例を参照にした田代、大崎小学校に残存する備品の有効活用についての考えをお聞かせ下さい。

教育長 ご指摘のありました有効活用については、教育予算にプラスに

なることでもありますので、教育委員会内で検討したいと思えます。

質 イベント等を行うことにより地域に賑わいを取り戻せるのではないかと思います。地域の活性化や跡地活用も含めたところでの備品の取り扱いについて見解をお願いします。

教育長 現在も地域の方々に花壇の手入れやグラウンドの整備などに協力頂いております。イベント等の開催についても連携がとればと思います。備品の活用と併せて今後研究したいと考えます。

○選挙権年齢引き下げに対する本市の取り組みについて

質 18歳選挙権を受けて、現在までに行ってきた取り組みと今後の予定をお知らせ下さい。

選管事務局長 27年度は啓発の年と位置づけ、明るい選挙推進協議会の活動を活性化し、中高生に対する講演や選挙制度の説明会、啓発カレンダー配布などを実施しております。4月からは、小中学校への出前講座に取り組んでいきます。

質 有権者としての自覚を養う主権者教育の充実が非常に重要だと思えますが、学校において政治的中立性、公平性をどうやって確保していくのか考えをお聞かせ下さい。

教育長 政治については中立でなければならぬことを、研修と併せて機会をとらえて指導していきたいと考えております。